美術科　学習の手引き（１年）

【教科の目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して，造形的な見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（１）対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに，表現方法を創意工夫し，創造的に表すことができるようにする。
（２）造形的なよさや美しさ，表現の意図と工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり，美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
（３）美術の創造活動の喜びを味わい，美術を愛好する心情を育み，感性を豊かにし，心豊かな生活を創造していく態度を養い，豊かな情操を培う。

【評価の観点】

	☆評価の観点の趣旨
① 知識・技能 何を理解しているか 何ができるか	・対象や事象をとらえる造形的な視点について理解している。 （単に暗記する知識ではなく，作品に現れる生きて働く知識のこと） ・意図に応じて表現方法を工夫して表している（１年）。 （材料や用具の生かし方などを身に付けている） （材料や用具の特性などから制作の順序などを考えながら，見通しをもって表している）
② 思考力・判断力・表現力 理解していること できることを どう使うか	・自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ，表現の意図と工夫，機能性と美しさとの調和，美術の働きなどについて考えるとともに，主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり，美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりしている（１年）。 （形や色彩の特徴や美しさ，想像したことなどを基に主題を生み出し，全体と部分との関係などを考え，創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練ることができる）
③ 主体的に学習に取り組む態度 どのように社会・世界と関わりよりよい人生を生きるか	・美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。 （自らの学習状況を把握し，主体的に学習に取り組もうとする） （試行錯誤しながら，粘り強い取り組みを行おうとする）

【評価の方法】

提出物（知識・技能）・完成作品　　　・完成作品・ミニ課題・アイデアスケッチ
　　　（思考力・判断力・表現力）　　・完成作品・アイデアスケッチ・鑑賞プリント
　　　（主体的に学習に取り組む態度）・授業記録・自己評価
　その他平常点：出欠の頻度・制作の進度・授業態度・積極的な姿勢・課題提出の状況　等

【使用教材】美術（日本文教出版）　／　美術資料（秀学社）　／　造形材料（絵画彫刻）等

美術科　学習の手引き（２・３年）

【教科の目標】

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して，造形的な見方・考え方を働かせ，生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（１）対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに，表現方法を創意工夫し，創造的に表すことができるようにする。
（２）造形的なよさや美しさ，表現の意図と工夫，美術の働きなどについて考え，主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり，美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
（３）美術の創造活動の喜びを味わい，美術を愛好する心情を育み，感性を豊かにし，心豊かな生活を創造していく態度を養い，豊かな情操を培う。

【評価の観点】

	☆評価の観点の趣旨
①知識・技能 何を理解しているか 何ができるか	・対象や事象をとらえる造形的な視点について理解している。 （単に暗記する知識ではなく，作品に現れる生きて働く知識のこと） ・意図に応じて自分の表現方法を追求し，創造的に表している（２・３年）。 （材料や用具の生かし方などを身に付けている） （材料や用具の特性などから制作の順序などを考えながら，見通しをもって表している）
②思考力・判断力・表現力 理解していること できることを どう使うか	・自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ，表現の意図と創造的な工夫，機能性と洗練された美しさとの調和，美術の働きなどについて独創的・総合的に考えるとともに，主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり，美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりしている(2･3年)。 （形や色彩の特徴や美しさ，想像したことなどを基に主題を生み出し，全体と部分との関係などを考え，創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練ることができる）
③　主体的に学習に取り組む態度 どのように社会・世界と関わりよりよい人生を生きるか	・美術の創造活動の喜びを味わい，主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。 （自らの学習状況を把握し，主体的に学習に取り組もうとする） （試行錯誤しながら，粘り強い取り組みを行おうとする）

【評価の方法】

提出物（知識・技能）　　　　　　　・完成作品・ミニ課題・アイデアスケッチ
　　　（思考力・判断力・表現力）　・完成作品・アイデアスケッチ・鑑賞プリント
　　　（主体的に学習に取り組む態度）・授業記録・自己評価
　その他平常点：出欠の頻度・制作の進度・授業態度・積極的な姿勢・課題提出の回数　等

【使用教材】美術（日本文教出版）　／　美術資料（秀学社）　／　造形材料（絵画彫刻）等

１年生美術　【１年間の学習の流れ】　　○表現　□鑑賞

学年	第１学年	
月	題材名・教材名	単元の到達目標
４	◎オリエンテーション ○見つめると 見えてくるもの	・学習内容を理解し，興味関心を持って取り組む。 ・短時間でスケッチを楽しみ，これまで獲得した力を見る。
５ ～ ８	○じっくり見ると 見えてくる	・形や色彩，明暗，質感などに着目し，イメージをとらえて粘土や絵の具などを工夫して表す。 ・身近なものの特徴やイメージなどをもとに，形や色彩，質感などの工夫を考え，構想を練ったり鑑賞したりする。 ・身近なものからとらえた特徴やイメージなどを工夫して表すことに関心を持ち，意欲的に取り組む。
９ １０	○色彩の基本・仕組み ○文字の基本	・色彩の効果や，さまざまな技法が感情にもたらす効果や，特徴などを基に，それらの表現のよさや美しさなどをイメージでとらえることができる。 ・レタリングの仕方を理解し，ゴシック体・明朝体の特徴をとらえて表現することができる。
１０ ～ ２	○さまざまな技法で 描く ○広がる模様の世界	・造形的なよさや美しさを感じ取り，新しい技法や筆遣い，水加減の工夫などについて考えるなどして，味方や感じ方を広げている。 ・目的や条件を基に，自然物や人工物などの形や色彩の特徴の美しさから主題を生み出す。 ・スケッチなどにより形や色彩の特徴を捉え，単純化や強調をするなどして構成を考える。 ・効果を考えながら彩色する。 ・互いの作品を鑑賞し合い，表現の意図や工夫について話し合う。
３	□美のタイムトラベル	・形や色彩，模様，材料や場所に着目し，印象などをとらえる ・原始美術の造形的なよさや美しさ，当時の人々の願いや，作者の意図と工夫，美術文化について考え，鑑賞する ・原始美術の造形的なよさ，意図と工夫などに関心を持ち，意欲的に鑑賞に取り組む

２年生美術　【１年間の学習の流れ】　　○表現　□鑑賞

学年	第２学年	
月	題材名・教材名	単元の到達目標
４	◎オリエンテーション ○遠近法の表現	・学習内容を理解し，興味関心を持って取り組む。 ・短時間で技法を確認し，これまで獲得した力を見る。
５ ～ ８	○視点の冒険	・形や色彩などが感情にもたらす効果や，視点の位置による見え方の違いなどから生じる印象の変化を全体のイメージで捉えることを理解し，それを基に主題を生み出し，構図などの効果を考え，創造的な構成を工夫し，心豊かに表現する構想を練る。 ・鑑賞した参考となる作品について，視点の違いや構図の工夫による造形的なよさや美しさ，イメージの変化などを感じ取る。
９ １０	□デザインで人生を豊かに	・形や色彩，材料などに着目し，作者の意図やイメージなどをとらえる。 ・使う人の立場や使う場面，作者の意図と創造的な工夫，生活や社会を豊かにする美術の働きについて考え，鑑賞する ・使う人の立場や社会における美術の働きなどに関心を持ち意欲的に鑑賞に取り組む。
１０ ～ ２	○つくって使って味わう工芸	・材料の特性や質感，加工方法などに着目し，材料の持ち味をとらえ，材料や用具の特性を生かし，見通しを持ってデザインし表す。 ・材料のよさや美しさ，使う場面や機能などをもとに，材料の特性や効果を考え，構想を練ったり鑑賞したりする。 ・材料の特性や機能性などを生かしてつくることに関心を持ち，意欲的に取り組む。
３	□文化の出会いがもたらしたもの	・構図や色彩，線などに着目し，日本美術の作風や印象がどのように生かされているかをとらえる。 ・ジャポニスムの表現の特色や美しさ，作者の意図と創造的な工夫，美術を通した国際理解，美術文化の継承と創造について考え，鑑賞する。 ・ジャポニスムの表現の特色や美しさ，時代背景などに関心を持ち，意欲的に鑑賞に取り組む。

３年生美術　【１年間の学習の流れ】　　　　　　　　〇表現　□鑑賞

学年	第３学年	
月	題材名・教材名	単元の到達目標
４	◎オリエンテーション 〇拡大法・鉛筆表現	・学習内容を理解し，興味関心を持って取り組む。 ・短時間で技法を確認し，これまで獲得した力を見る。
５ ～ ８	〇今を生きる私へ	・構図や顔の角度，表情やしぐさ，背景，色彩などに着目し印象などをとらえ，画材や用具の特性を生かして表す。 ・心の内面や顔のイメージをもとに，構図や表情などの効果を考え，構想を練ったり鑑賞したりする。 ・心の中を見つめ，自画像で表すことに関心を持ち，意欲的に取り組む。
９ １０	□どこまで修復すべきか □あの日を忘れない □笑顔が生まれる鉄道デザイン	・美術作品に受け継がれてきた美意識や造形的なよさを感じ取り，美術文化の継承と創造について考えるなどして，見方や感じ方を深めたり，意見を出し合ったりする。 ・主体的に絵に込められた作者の訴えたいことや表現の意図と創造的な工夫，社会における美術の力について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとする。 ・作者が作品を通じて訴えたいことは何なのか，時代や社会的背景なども視野に入れて作者の心情や表現の意図と創造的な工夫について考え，意見を述べ合う。 ・実際のデザイナーのデザインを通して，地域の特色を取り入れたデザインの工夫やその世界観を感じ取り，デザインが社会に果たす役割などについて考えるなどして，見方や感じ方を深める。
１０ ～ ２	〇漫画の魅力 〇自分へ贈る卒業記念品	・印象的な場面や瞬間のイメージなどから主題を生み出し，コマ割りや構図，背景などの効果を考え，ペンや筆の特性を生かし意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に絵で表現する。 ・これまでの美術の授業で身に付けたことを生かして，使う場面や飾る場所を考えて主題を生み出す。 ・使う場面や飾る場所，思いなどから主題を生み出し，形や色彩，材料の効果を考え，意図に応じて自分の表現方法を追求して見通しを持ってデザインする。
３		